

県内私立小中学校における不登校の現状と県の支援について

1. 現状（令和6年度の状況）

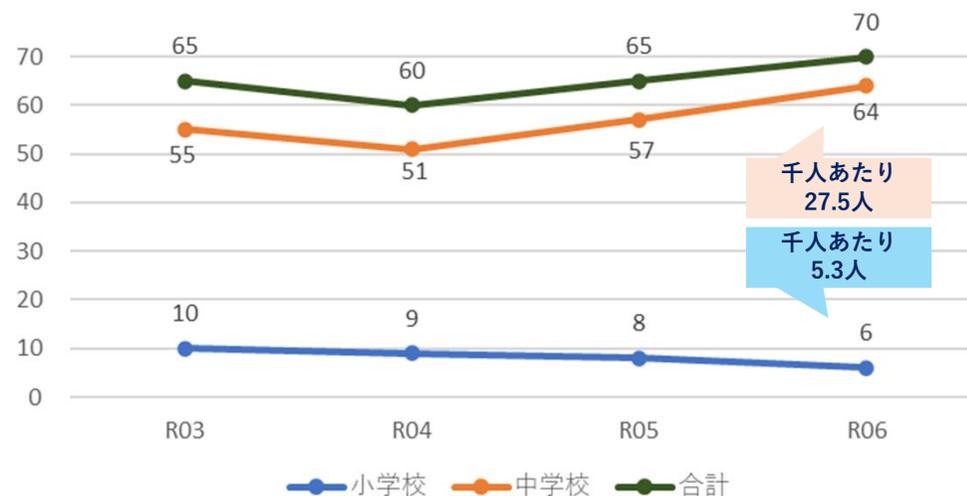
○不登校児童生徒数
 県内私立小学校 6人
 県内私立中学校 64人
 合計70人(県内国公私立小中全体人数7,432人の0.9%)

○不登校児童生徒について把握した事実

- ①学校生活に対してやる気が出ない
- ②生活リズムの不調
- ③不安・抑うつ
- ④その他

(出典：令和6年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査)

不登校児童生徒の推移（沖縄県私立学校）



2. 沖縄県における支援

「魅力ある私立学校づくり推進事業（特別補助）」にて、スクールカウンセラーの配置に対して補助を行っている。

○令和6年度補助実績：小学校（3校）69万円、中学校（4校）92万円 ※

※ 小中で併任配置の学校があるため、中学の補助実績と配置状況で校数が一致していない。

○スクールカウンセラーの配置状況：小学校全4校中3校、中学校全7校中5校 ※

※未配置の理由：地域の心理士と連携をしている（小学校1校）、新設校である夜間中学校（中学校1校）

令和6年度は学校所属の牧師が相談業務の一部に対応していたが、令和7年度から配置済み（中学校1校）

県としては令和7年度も同事業を通じて、私立小中学校へのスクールカウンセラー配置を支援していく。